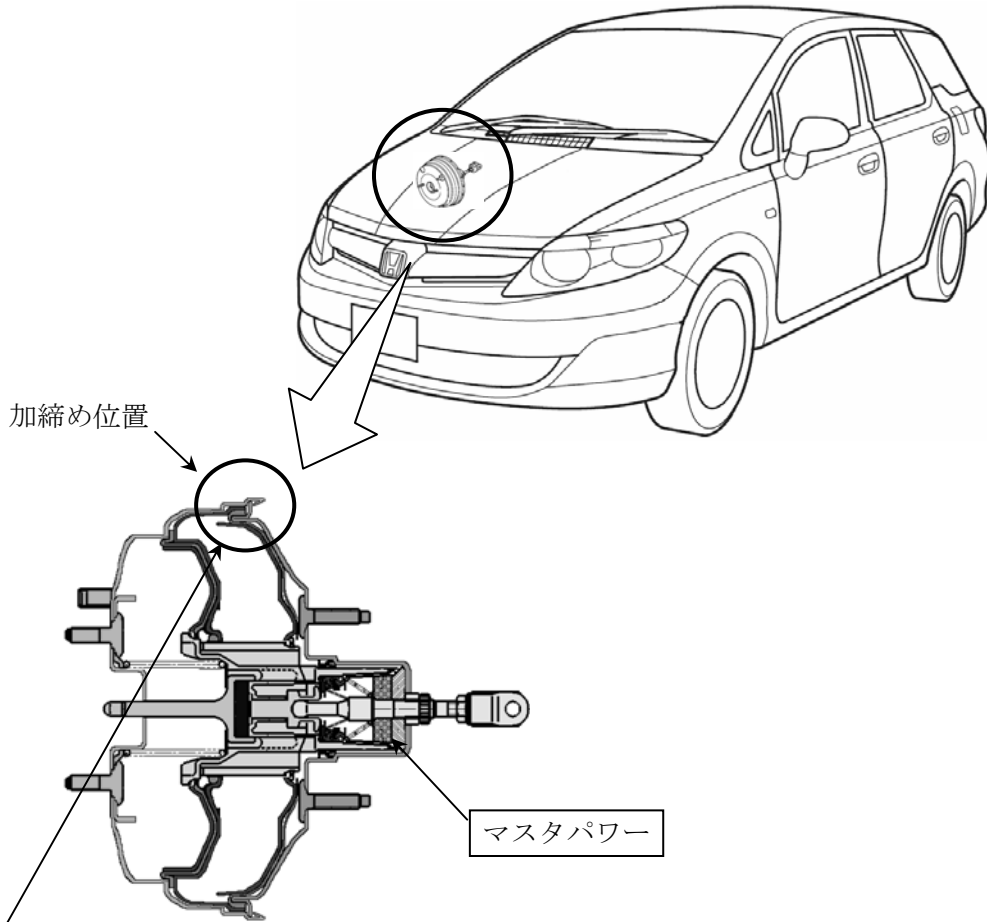


改善箇所説明図



基準不適合発生箇所

負圧式ブレーキ倍力装置（マスタパワー）において、製造工程でのマスタパワーの筐体加締め位置が不適切なため、ブレーキペダルを踏むとマスタパワー内の負圧を保持するシールがずれ、負圧が保持できなくなるものがある。そのため、ブレーキを踏んだ際に、運転者の予測より制動停止距離が伸びるおそれがある。

改善の内容

全車両、マスタパワーの筐体移動量を点検し、点検基準を外れるものはマスタパワーを良品と交換する。

注： は交換部品を示す。

識別：右フロントドア ドアチェッカー上側ボルト頭部に黄色ペイントを塗布する。